

製品コード MK210

研究用

TaKaRa

TaKaRa DAB Substrate

説明書

v201510

本製品は西洋わさび由来ペルオキシダーゼ (HRP) の基質である DAB (3,3'-ジアミノベンジジン四塩酸塩) 溶液を調製する試薬です。本製品で調製した DAB Substrate はペルオキシダーゼにより茶褐色に発色し、不溶化色素として沈着する性質があり、この酵素反応を組織免疫化学染色に利用して検出を行います。組織免疫染色以外には、固定化した細胞プレートおよびニトロセルロースメンブレンなどの器材上の染色にも応用できます。

I. 製品内容 (500 Assays)

Reagent A (試薬 A) : DAB 発色試薬	2.4 ml × 1
Reagent B (試薬 B) : 基質バッファ	30 ml × 2
Tube	1 本
Tip	1 個
Dropper bottle	1 本



【目盛り付チューブ】

Reagent A (試薬 A) と Reagent B (試薬 B) を混合する時に利用します。

【チップ】

Reagent B (試薬 B) のボトルには半透明のチップが装着されていますが、そのままでは 1 滴ずつ溶液を滴下することに適しておらず、少量の DAB Substrate の調製にはお勧めできません。少量を調製する場合は半透明のチップをピンク色のカラーチップに交換することを推奨します。カラーチップは溶液を 1 滴ずつ滴下するのに適した細口のチップです。

カラーチップ

(1)



(2)



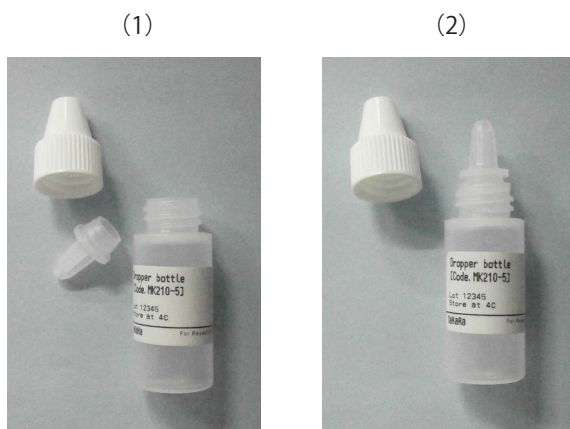
(3)



【ドロPPERボトル】

ドロPPERボトルは DAB Substrate の滴下だけでなく、試薬の保存にも使用できます。フタを開け、チップ部分を横から押すと取り外せます。

ドロPPERボトル



※再利用について

目盛付チューブ・チップ・ドロPPERボトルは精製水で洗浄し完全に乾燥させた後、再利用が可能です。

II. 保存 4℃

III. 試薬の調製

Reagent B (試薬 B) 500 μ l に対し、Reagent A (試薬 A) を 1 滴 (約 20 μ l) の割合で、目盛付チューブに添加する。ふたをして泡立たないように注意しながらよく混合する。^{*1} 調製した DAB Substrate はそのまま使用できるが、ピペット等を用いて目盛付チューブから添付のドロPPERボトルへ移すと、簡便に使用できる。調製後は遮光状態で 2 ~ 8℃ で保存する。2 週間は保存可能である。^{*2}

* 1 : 混合により液面が泡立った場合、泡を取り除いてから使用してください。

* 2 : 調製日の異なる基質液を混ぜて使用しないでください。

IV. 使用法

- ・本製品は、組織免疫染色において HRP 標識二次抗体による反応後に使用します。
 - ・調製した DAB Substrate は使用前に室温に戻してから使用してください。
 - ・染色結果を確認するために、一次抗体反応の操作において、抗体の代わりに PBS 等を用いたネガティブコントロールを準備することをお勧めします。
1. スライド上の組織切片が完全に覆われるように調製した DAB Substrate をドロップパーボトルで滴下し、室温で 5～20 分間インキュベートする。
(1 回の使用量は、約 100 μ l を目安とする。)
 2. 発色の状態をネガティブコントロールスライドと検鏡で比較して、反応時間を調節する。
 3. 十分に発色させた後、スライドを水に浸漬し洗浄する。
 4. アルコールによる脱水処理とキシレンによる透徹処理を行い、非水溶性封入剤とカバーガラスで封入する。

V. 使用上の注意

- ・目や皮膚、衣服への接触を避ける。誤って摂取、吸入しないよう十分に注意する。
- ・Reagent A (試薬 A) には発がん性のおそれがある DAB が含まれているので、取扱いには十分注意する。
- ・Reagent B (試薬 B) には希薄な過酸化水素が含まれているので取扱いに注意する。
- ・Reagent A (試薬 A) と調製した DAB Substrate には DAB が含まれているので、適切に廃棄する。

VI. 関連製品

TaKaRa POD Conjugate For Mouse Tissue/For Tissue (製品コード MK200～MK205)
Tris Buffered Saline (TBS) Tablets, pH7.6 (製品コード T9141)
Phosphate Buffered Saline (PBS) Tablets, pH7.4 (製品コード T9181)

VII. 注意

- ・本製品は、研究用試薬です。ヒト、動物への医療、臨床診断には使用しないようご注意ください。また、食品、化粧品、家庭用品等として使用しないでください。
- ・タカラバイオの承認を得ずに製品の再販・譲渡、再販・譲渡のための改変、商用製品の製造に使用することは禁止されています。
- ・ライセンスに関する情報は弊社ウェブカタログをご覧ください。
- ・本説明書に記載されている会社名および商品名などは、各社の商号、または登録済みもしくは未登録の商標であり、これらは各所有者に帰属します。

製品についての技術的なお問い合わせ先

TaKaRa テクニカルサポートライン

Tel 077-565-6999 Fax 077-565-6995

ホームページアドレス <http://www.takara-bio.co.jp/>

タカラバイオ株式会社